

家庭数

令和5年度 川崎市立西菅小学校 学校報告会



令和6年3月5日（火）

令和5年度西菅小学校 学校報告会 次第

- 1 はじめのことば
- 2 今年度の教育活動について
- 3 今年度をふり返って
(子どもたちが語ります)
- 4 令和6年度年間行事予定について
- 5 質疑応答
- 6 おわりのことば

1. はじめのことば

2. 今年度の教育活動について

学校教育目標

かしこく 心豊かで たくましく 自分
で考えて行動する子 **共に生きる子**



人権尊重、共生・協働を基本とする。人権意識を高め、いじめ、暴言・暴力は、決して許されないという姿勢をもつ

相手の存在を認めた上でお互い切磋琢磨していく姿

学校教育目標

かしこく 心豊かで たくましく 自分
で考えて行動する子 共に生きる子

☆自他のよさを互いに認め、相手の気持ちや立場を尊重して活動する子
☆目標に向かって実行し、継続する子

かしこく(知)

☆自ら学ぶ子、共に学ぶ子
☆獲得した知識や技能を基に考え判断し、進んで実行して、よりよく生きる子

心豊かで(心)

たくましく(体)

☆自他の命、互いの心や身体を大切にし、活動する子
☆体を動かす喜びを感じ、最後までやりぬく子

ベスト
(B)

ワースト
(W)

わからない
(?)

P6

1 「かしこく (知)」 夢中、表現、想像力

① 児童が学びに夢中になれる授業づくりに努める。

② 学び方がわかり、自分の思いや願い、考えを表現できる指導を工夫する。

児童
W2位

保護者
?3位

③ 読書活動やGIGA端末を活用した教育活動を通して 児童の想像力の育成に努める。

保護者
W1位

児童
W2位

教職員
W2位

教職員
W1位

児童
B2位

保護者
?1位

1 「かしこく（知）」夢中、表現、想像力

児童が学びに夢中になる授業については、**国語の校内研究**等を通して、児童一人一人の進度に合わせ学習を展開したり、協働的な学習の場面をつくったりすることで、一定の成果を出すことができた。しかし、表現力については、個人差が大きく、児童もまだまだできると考えているのではないか。保護者に対してもさらに学習の様子について発信しながら、教員もさらなる授業改善をしていきたい。

また、想像力を育成するための、**読書活動**や**GIGA端末を活用した活動**については、活動の充実を図っているものの想像力が培われているかの見取りは難しい。読書活動については、地道な活動を続けたり、「西菅読書に親しむ日」に続く、新たな仕掛けを模索したりしていきたい。**GIGA端末を活用した活動**も児童のもっている達成感を大切にして、さらに授業での有効活用を考えていきたい。

ベスト
(B)

ワースト
(W)

わからない
(?)

P8

2 「心豊かで（心）」思いやり、感謝、協力

④進んで挨拶し、自らコミュニケーションの輪を広げられるような支援を工夫する。

⑤思いやりや感謝する心を育む。

児童
B3位

保護者
B3位

教職員
B1位

⑥友達と協力して進んで活動し、目標に向かって最後まで粘り強くやり通す児童を育成する。

教職員
B1位

保護者
W2位

保護者
? 3位

2 「心豊かで（心）」思いやり、感謝、協力

「思いやり」「感謝」については、児童も教職員も保護者も満足度が高く、とても嬉しく思う。土曜参観で共生＊共育プログラムも参観していただいたこともあるだろう。「挨拶」など昨年度から引き続き、児童会等が力を入れていて、今年度学校運営協議会委員も交えた挨拶運動ができた。

友達と協力しての活動については、今年度「にしにしフレンズ活動（通称にし活）」を取り入れ、委員会活動やクラブ活動の準備・計画や係活動などに充て、一定の成果を上げたが、まだまだ認知不足なので、さらに周知していきたい。

ベスト
(B)

ワースト
(W)

わからない
(?)

P10

3 「たくましく（体）」健康、安全、体力向上

⑦心身ともに健康な生活を送るための行動の基礎（睡眠・栄養<給食>・運動）を身に付けられるように努める。

⑧学校の決まりや交通ルール、防災防犯のルールを守って、安全で安心して生活することのできる児童を育成しながら、環境整備にも努める。

保護者B2位

⑨体を動かすよさに気づき、運動を楽しみ、進んで体力づくりを行うことのできる児童を育成する。

保護者
W3位

教職員
W3位

3 「たくましく（体）」健康、安全、体力向上

学校の決まりや交通ルール等の取組については、保護者の評価が高く、児童の安全という面からも地域や保護者の皆様に感謝したい。ただ、放課後の遊び方、SNS等の活用については少し課題が見られる。

体を動かすことは、昨年度に引き続き、児童によつての活動の差を感じる。保護者も教職員も「もう一つ」という評価なので、インフルエンザ等の対策（免疫力を上げる等）も踏まえ、体力づくりへの取組も大切になってくる。

☆人権尊重教育、支援教育の充実

児童・教職員B1位、保護者B3位

○いじめは許さない。

○適切な支援や指導

○一人一人の教育的ニーズに応じた支援教育

保護者
? 3位

「いじめは絶対に許さない」という一貫した姿勢でのぞんでおり、事案が起きても、即時対応に努め、児童や保護者の理解も高く、嬉しく思う。教育相談について、管理職、支援教育コーディネーター、巡回カウンセラー等、広く相談を受ける体制のもと、関係機関との連携も含めてさらによりよい方法を模索していきたい。

支援教育については、なかなか見えにくいものがある。支援教育の実際についての発信が必要だと思う。

☆積極的な情報発信

教職員B1位、保護者B1位

児童
W1位

○HP等を通して、児童の姿や学びの様子を発信し、共有する。

○学校評価を生かして、学校運営協議会と学校運営を行う。

HP、配信メール等を通じて、児童の姿や学びの様子、学校の考え方等発信し、非常に高い評価をいただいている。また、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）も2年目を迎え、授業だけでなく、集会等も見ていただき、ご意見をいただいている。

来年度の方向性

○自主的な活動の充実⇒子どもたちが主体的に行う学習の充実と時間の保障（週時程の大幅な見直し 例…朝会・にし活、委員会・クラブ活動を火曜日に。かつクラブ活動の時数増。ただし、月・水曜日の6時間目カット）

○基礎基本の習得⇒モジュール学習（週2回15分間の短時間学習）の創設、清掃活動の削減

○読書活動の充実⇒「西菅読書に親しむ日」の継続と「西菅読書に親しむ時間」の創設

○体力向上⇒全校あげての体力づくり

○支援教育の充実⇒通級指導教室エリア拠点校としてのあゆみ

○ペーパーレス化⇒学校だより等のデジタル化

保護者の皆様の声から①

温かい言葉
に元気をもら
いました!

P15

○読書の日が設けられたので、子どもが自発的に本を手に取りやすくなった⇒施策を実践していただきありがとうございます。少しずつ広がっていければと思います。

○先生方の雰囲気温かく明るいと感じ、安心して子どもを通わせられる⇒ありがとうございます。子どもたちや地域の優しさのおかげでもあります。

○何かあると先生からこまめに連絡をいただける⇒逆の意見もいただいています。より丁寧な連絡に努めます。

保護者の皆様の声から②

○プールの授業がもう少しあると⇒多摩スポーツセンターを借りている関係上、大変難しいです。より充実するよう努力します。

○朝や昼休みなどに「なわとびタイム」復活を…。中距離大会を…⇒体力づくりについては、課題に感じていきますので、何が子どもたちによいのか考えていきます。

○G I G A 端末の不具合が…⇒学習の重要なアイテムになっていきますので、関係機関とも相談しながら、学習の障害にならないよう、努力していきます。

○個性に合わせた教育を⇒その通りです。私たちの授業技術も含め、子どもたちが主体的に学ぶ姿をめざして、研鑽を積み重ねます。

○教員の言い方が気になる⇒人権に配慮した言い方は当たり前です。教師はあくまでもコーディネーターであることを忘れずに取り組んでまいります。

○ホームページ、配信メールがありがたい⇒楽しみにしていただきありがとうございます。たくさんみなさんの励ましの言葉、嬉しく思います。いつもながら、配信メールの文章が長くなることがあります。学校の考え方や思いを乗せていることが多いですので、ご容赦ください。

保護者の皆様の声から④

P18

○子どもたちのことを一番に考えた学校経営をしてくださっていると感じています。それぞれの家庭の考え方はありますが、家庭だけではなく、一日の大半を過ごす学校の一貫した教育理念や体制が子どもたちの成長に大きく関わっていると思うので、今後もブレずに進めていってほしいです。

本校の思いをご理解いただき、嬉しく
思います!

○校長先生が子どもや保護者の方を向いていないように感じることもあり、学校での活動に閉塞感がありました。

さらに精進します!

◎学校運営協議会の皆様から①

○年度当初に比べて、どの学年の子どもたちも落ち着いて学習していた。それぞれが課題をもって取り組んでいる様子が見られた。効率的な学習の仕方に進化していると思った。

○6年生はGIGA端末の活用に慣れてしている様子だった。集中して取り組んでいた。

○外国語教育はどのようにしているのか興味があった。分からないことはGIGA端末で調べたり、先生に聞いたりしながら、積極的に取り組んでいた。

○授業を見ていると、GIGA端末を使って調べる等、聞くだけの授業では無くなっていると感じた。

○学校の先生方の教え方は昔と違って変わっていつている。子どもたちに考えさせる学習になっていると思った。

○発想力を大事にされている教育活動をしていると感じている。地域でのイベントで感想を求められると、率先して手を挙げて発言する子が多い。学校で学んだことを、地域で発揮しているのだと思う。

◎学校運営協議会の皆様から②

P20

- 計画委員会の子どもたちが、自分たちで立案・計画をして実行し、そして評価していることに驚いた。力がついている。
- 計画委員会のあいさつ運動が、委員会だけの活動から、どんどん広がっていった。自分たちで反省をしながら取り組んでいくのが素晴らしい。色々な人を巻き込んで、協力してやっているのも素晴らしい。
- あいさつ運動は、保護者も参加したい人も多いはず。PTAとのコラボも企画してほしい。
- 秋開催の運動会は、暑さ対策としてよかった。4年生が係として頑張っている姿もよかった。
- 配信メールで、不適切なLINEの使い方が配信された。学校の課題についても地域に開示している点が素晴らしいと思った。
- ペーパーレスもよいが、紙のよさもある。
- 「かわさきTEKTEK」は学校の役に立つし、自身の健康にも役立っている。
- 保護者が自分の子どもしか見ていないのかなと感じることがある。
- 自分の子どもたちが、家で、いろいろな友達のことをよく褒める。学校で、友達の良いところを見つけていこうとする教育をしているのだと、日々感じている。

3. 今年度を振り返って (子どもたちが語ります)

4. 令和6年度年間行事予定について

別紙を参照してください

5. 質疑応答

6. おわりのことば

ご参加いただきありがとうございました。
この後は懇談会会場
に、ご移動お願いいたします。